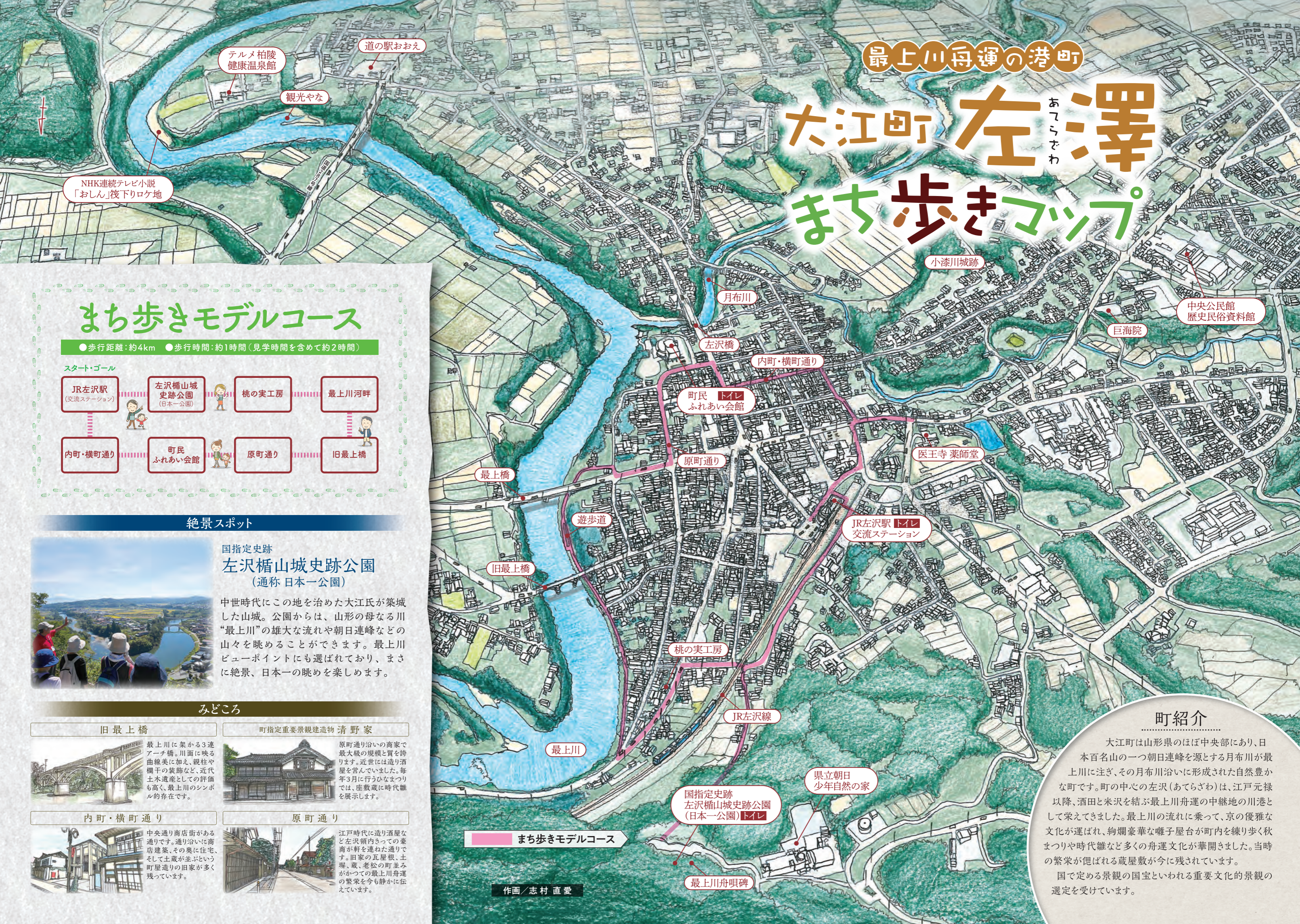


最上川舟運の港町

大江町 左澤

あたらさわ

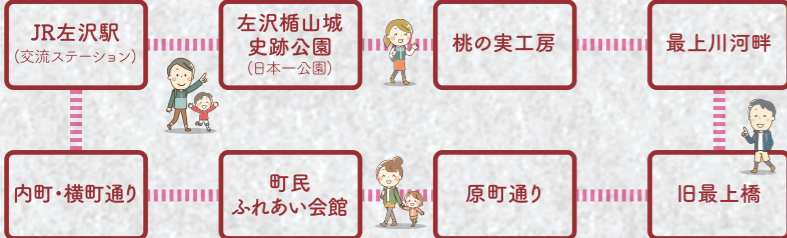
まち歩きマップ



まち歩きモデルコース

● 歩行距離：約4km ● 歩行時間：約1時間（見学時間を含めて約2時間）

スタート・ゴール



絶景スポット



国指定史跡
左沢橋山城史跡公園
(通称 日本一公園)

中世時代にこの地を治めた大江氏が築城した山城。公園からは、山形の母なる川“最上川”の雄大な流れや朝日連峰などの山々を眺めることができます。最上川ビューポイントにも選ばれており、まさに絶景、日本一の眺めを楽しめます。

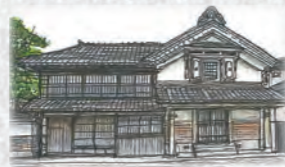
みどころ

旧最上橋



最上川に架かる3連アーチ橋。川面に映る曲線美に加え、親柱や欄干の装飾など、近代土木遺産としての評価も高く、最上川のシンボルの存在です。

町指定重要景観建造物 清野家



原町通り沿いの商家で最大級の規模と質を誇ります。近世には造り酒屋を営んでいました。毎年3月に行うひなまつりでは、座敷蔵に時代飾を展示します。

内町・横町通り



中央通り商店街がある通りです。通り沿いに商店建築、その奥に住宅、そして土蔵が並ぶという町屋造りの旧家が多く残っています。

原町通り



江戸時代に造り酒屋など左沢領内きっての豪商が軒を連ねた通りです。旧家の瓦屋根、土塀、蔵、老松の町並みがかつての最上川舟運の繁栄を今も静かに伝えています。

まち歩きモデルコース

作画/志村直愛

町紹介

大江町は山形県のほぼ中央部にあり、日本百名山の一つ朝日連峰を源とする月布川が最上川に注ぎ、その月布川沿いに形成された自然豊かな町です。町の中心の左沢(あたらさわ)は、江戸元禄以降、酒田と米沢を結ぶ最上川舟運の中継地の川港として栄えてきました。最上川の流れてに乗って、京の優雅な文化が運ばれ、絢爛豪華な囃子屋台が町内を練り歩く秋まつりや時代飾など多くの舟運文化が華開きました。当時の繁栄が偲ばれる蔵屋敷が今に残されています。

国で定める景観の国宝といわれる重要文化的景観の選定を受けています。

大江町観光ボランティアガイドの会 「舟唄の里 案内人」おすすめ まち歩きコース

左沢駅・交流ステーション

山形駅を結ぶJR左沢線の始発駅。山城の櫓をイメージした建物で、毎年9月に行われる秋まつりの展示ホールがあります。絢爛豪華な囃子屋台や700年以上の歴史を誇る獅子舞などが展示され、光と音の演出で臨場感あふれるまつりの雰囲気を体感できます。



国指定史跡 左沢橋山城史跡公園 (通称 日本一公園)

地元の人々からは日本一公園と呼ばれています。昭和8年に公園近くの道路工事の際、工事関係者がここからの眺めを日本一だと称えたことから日本一公園と呼ばれるようになったと伝わっています。民謡「最上川舟唄碑」も建立されています。

医王寺

天台宗の寺院で、弁財天様もあり、遠方から参拝にお出でになる方も多いようです。珍しい石庭があり、国歌にもうたわれている「さざれ石」や岡本太郎書「医王寺の石庭」の碑もあります。道祖神も一見の価値があります。子宝、健康を祈願する参拝者も多いようです。

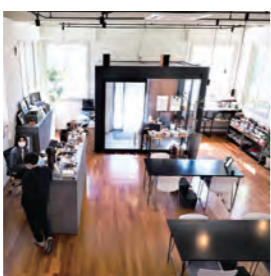


桃の実工房

町の特産品の一つの桃。その桃の種を素材として、独創的な発想と製法で丹念に作り上げた工芸品。約年間、桃の種を乾燥させ、それを一つ一つ割って切り揃え、貼り合わせて研磨し、すべて手作業により製作しています。日本、世界でここだけしかない逸品です。

内町・横町通り (まちなか交流館 ATERA)

昭和11年頃に竣工した町内に残る貴重な戦前期の鉄筋コンクリート造建築です。モダンな洋風装飾となっており、館内には旧銀行の名残が感じられる分厚い扉のある金庫室もあります。モダンな雰囲気の中、カフェでひと時をお楽しみください。



最上川河畔

散策路には、山形を代表する歌人「斎藤茂吉」の歌碑が建立されています。3連アーチ橋の旧最上橋と最上川の美しい姿を間近に見ることができ、最上川舟運時代に置かれた米沢藩舟屋敷や舟着場のことを記した案内板もあります。

内町・横町通り (林武一郎商店)

近世時代、左沢藩の藩主酒井直次が小漆川城を築き、その城下町として、内町・横町では商人や職人が暮らしていました。通りは短冊のような細長い地割となっており、町屋造りの家屋が並んでいます。地酒大江錦や手作りの天然焼きのたい焼きを販売しています。



原町通り

左沢の町場は、最上川舟運の川岸がある港町として栄え、町の西部で産する農産物が左沢で取引され町が賑わいました。当時の繁栄が偲ばれる町並みが今に残されています。称念寺には句碑「芭蕉墓」があり、「五月雨を集めて涼し最上川」と刻まれています。



四季を通して楽しいイベントがいっぱい

1月 小正月行事 <p>歴史民俗資料館で五穀豊穡を祈願して雪中田植えが行われます。</p>	2月 旧初市 <p>旧暦の正月の二日に行われます。初詣などおいしい露店が商店街に出店します。</p>	3月 ひなまつり <p>町内の旧家などで時代雛が展示されます。29日はひな市で露店も出店販売します。</p>	4月 最上川河畔の桜 <p>最上川フットパス沿いに多くの桜が咲き誇ります。最上川の絶景と一緒に桜をお楽しみください。</p>	5月 ユリまつり <p>6万本のピンクの可憐なヒメサユリが咲き誇ります。うさぎなどの小動物ともふれあえます。</p>	6月 正調最上川舟唄全国大会 <p>民謡最上川舟唄の発祥の地として、県内外から集う出場者が自慢ののどを披露します。</p>
7月 テルメ柏陵のあじさい <p>ガクアジサイなどさまざまな種類のアジサイが約1万本咲き誇ります。</p>	8月 灯ろう流し花火大会 <p>毎年15日、数千発の花火が打ち上げられ、千個ほどの灯ろうが最上川を流れます。</p>	9月 秋まつり <p>絢爛豪華な囃子屋台の笛、太鼓、三味線の音が町なかいっぱいに響きわたります。</p>	10月 朝日連峰紅葉登山 <p>地元山岳会が企画する登山ツアーです。6月にはヒメサユリ鑑賞登山ツアーも行われます。</p>	10月 観光やなあゆまつり <p>最上川でとれた天然のかおり豊かな鮎を、塩焼きでご賞味ください。</p>	11月 物産味覚まつり <p>リンゴ、ラ・フランスなどの果物、お菓子など町内のおいしいものが勢揃いします。</p>

特産品

日本百名山の一つ朝日連峰の山麓の自然豊かな大地。朝日連峰から流れる清らかな水。おいしい水と空気。その自然の恵みとこの地で暮らす人々の手で作られた物産品。大江が誇る数々の逸品をぜひご賞味ください。

米 <p>山形の銘柄米、つや姫、雪若丸、はえぬきなどが生産されています。春の田植えの時期にはカエルの鳴き声が響きわたり、秋は稲穂の黄金色が町いっぱい広がります。</p>	果物 <p>リンゴ、ラ・フランスをはじめ、サクランボ、モモ、スモモ、ブドウなどさまざまなおいしい果物が生産されます。寒暖差が大きい土地ならではの糖度の高い果物が味わえます。</p>	山菜 <p>春はコゴマやワラビ、タケノコ、秋はナメコなどのキノコ類など山の恵みが揃います。町内の農産物直売所でお求めください。</p>	地酒 <p>大江町は、特に酒米を栽培するのに適した場所といわれ、酒米「美山錦」「出羽燦々」を高度精米し、朝日連峰の湧水を用い、杜氏の熟練した技で造られたのが地酒「大江錦」です。本醸造、大吟醸酒などがあり、酒粕でつくった焼酎もあります。</p>
地鶏 <p>一般の鶏(ブロイラー)の倍にあたる約120日間の間、じっくり大切に育てられる「やまがた地鶏」。やまがた地鶏料理を楽しめるのはここだけです。美容健康にもよい地鶏をご賞味ください。</p>	あてらざわせんべい <p>昔、出羽三山には十五の初参りをする風習がありました。その時にお供え物としてお金をかたどった、穴のあいた煎餅をお供えしたと伝えられています。</p>	工芸品 <p>桃の種を素材とした「桃の実工芸品」。独特の模様と質感は記念品、贈り物に最適です。定番の茶筒、茶器、お盆のほか、根付けやネックレスもあります。</p>	

<h3>温泉</h3> <h4>テルメ柏陵 健康温泉館</h4> <p>全国的にも珍しい高濃度の温泉で、日によって温泉の色が、エメラルドグリーン、乳白色など6色に変わり、糖尿病や神経痛などに良く効くといわれ、温泉の質が良いと県内外の多くのファンから愛されています。露天風呂、トロンサウナもあります。やまがた地鶏料理なども楽しむことができます。お風呂に入っ、おいしいものを食べ、一日のんびり湯つくりフレッシュすることができます。</p>	<h3>おみやげ</h3> <h4>道の駅 おおえ</h4> <p>国道287号線沿いにあり、最上川舟運で使われていた舟「小鶴飼舟」をイメージした大きな看板が目印です。中世時代、左沢に山城があったことから、それをイメージして石垣を組み重厚な雰囲気を出しています。町内でとれた農産品や加工品などの特産品の販売をしています。春は山菜、初夏はサクランボ、夏はスイカ、秋はリンゴ、ラ・フランス、冬は漬物などの加工品、四季折々の新鮮な品が販売されています。</p>	<h3>お食事</h3> <h4>大江町産 やまがた地鶏料理</h4> <p>町内の豊かな自然の中、のびのびと運動してじっくり時間をかけて大切に育てられた最高品質の地鶏です。旨味やコク、歯ごたえがあり、上品な味わいが魅力です。コラーゲンがたっぷり、美容にも、健康志向の方にもおすすめの鶏肉です。町内飲食店では、この地鶏でラーメンや親子丼、カレー、ピザなどを提供しています。</p>
---	---	--

「大江町観光ボランティアガイドの会」

私たちが案内します!!

私たち舟唄の里案内人が、日本一公園や最上川舟運が偲ばれる情緒ある町並みなど町の観光スポットを案内します。その土地に伝わる話などを山形弁で楽しくガイドします。

- ガイド料1名につき / 1時間あたり 1,000円
- 申込は大江町観光物産協会まで

access

日本海

東北自動車道

山形自動車道

山形新幹線

お問合せ 大江町観光物産協会 (大江町役場地域振興課内)

〒990-1101 山形県西村山郡大江町大字左沢882の1 電話0237-62-2111(代) [直通]0237-62-2139 ホームページ▶<https://oekanko.jp/>